

平成25年度事業報告書

(平成25年4月1日 ～ 平成26年3月31日)

平成26年6月10日(火)

公益財団法人DNP文化振興財団

平成25年度事業報告書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

1 アーカイブ関連事業

(1) 田中一光アーカイブ

①本人作品	ポスター	2,734 点
	版画	260 点
	エディトリアル	2,682 点
	原画類	531 点
	その他(パンフ/V.I.等)	2,641 点
②資料	作品複写写真	7,649 点
	その他資料類	4,178 点
③他作家作品	ポスター・版画等	1,129 点
	その他	1,884 点
④蔵書		6,811 点

(2) 福田繁雄ポスターアーカイブ

①本人作品	ポスター	1,605 点
	版画	178 点
	その他(クラフト作品等)	601 点
②資料	書籍等	289 点
③他作家作品	ポスター・版画	1,434 点

(3) 永井一正作品アーカイブ

①本人作品	ポスター	854 点
	版画	306 点
	エディトリアル	1,163 点
	その他(パンフ等)	1,662 点
②資料	作品ポジ	642 点
	その他資料類	2,282 点
③他作家作品	ポスター・版画等	143 点
	その他	63 点

(4) ポスターアーカイブ (平成26年3月末現在)

1 収蔵作家:226名 (国内作家 115名 海外作家 111名)

2 総点数:11,233点

3 平成25年度の受入れ状況:

[国内作家]

浅葉克己	8点
奥村靱正	54点
福島治 (※)	1点
軍司匡寛 (※)	1点
若岡伸也 (※)	1点
永井裕明 (※)	1点
齋藤浩 (※)	1点
窪田新 (※)	1点
竹智こずえ (※)	1点

計 69点

[国外作家]

ホワイ・ノット・アソシエイツ	48点
カリ・ピッポ	82点
ラルフ・シュライフォーゲル (※)	1点
フィリップ・アペロワ (※※)	1点
クロード・カーン (※)(※※)	3点
ヤン・バイトリク (※)	1点
ラドヴァン・イエンコ (※)	1点
ロナルド・クルシヨ (※)	1点
ノーム (※※)	1点

計 139点

合計 208点

(※)は、世界ポスタートリエナーレトヤマ受賞作品 /

(※※)は、チューリッヒ・デザインミュージアムより寄贈作品

(5) アーカイブ作品の貸出

下記の展覧会に福田美蘭作品 2点を貸出しました。

東京都美術館「福田美蘭」展

会期:

平成 25 年 7 月 23 日(火)~9 月 29 日(日)



「カラヴァッジョ “果物かご” 1996



「ラファエロ “グラントウカの聖母” 1996

2 展示関連事業

(1) ggg(ギンザ・グラフィック・ギャラリー)の展示

〒104-0061 中央区銀座 7-7-2 DNP 銀座ビル1階、地下1階

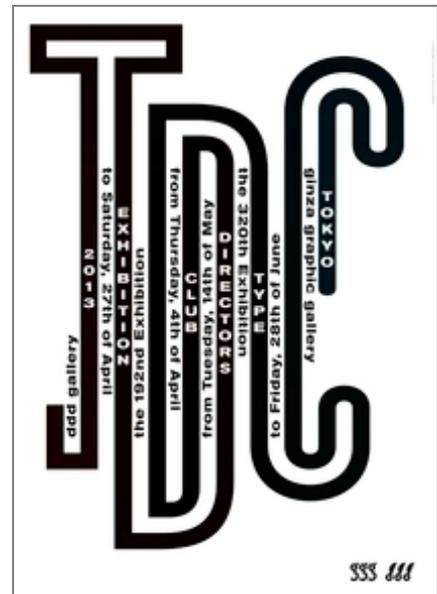
日曜・祝祭日休館 11:00a.m.ー7:00p.m.(土曜日は6:00p.m.まで) 入場無料

■第320回 TDC展2013

会期: 平成25年4月4日~4月27日

入場者: 6089名、一日平均: 290名

4月に恒例開催の東京TDC展は、東京TDC賞2013の応募の中から、厳選されたグランプリ1点、特別賞2点、TDC賞5点、RGB賞1点、タイプデザイン賞1点の受賞作品のほか、ノミネート作品、優秀作品など国内外のタイポグラフィ作品約100点を展示紹介しました。



■第321回 カレル・マルテンス展

会期: 平成25年5月8日~5月30日

入場者: 3498名、一日平均: 175名

後援: オランダ王国大使館

オランダのグラフィックデザイナー、カレル・マルテンス氏の日本で初めての個展を開催しました。工具の部品や鉄の破片など生活の中にあるモノをオブジェとしてとらえ、表面の形状を使って古紙にプリントする作品など、印刷にこだわった実験的な作品をインスタレーションとして紹介しました。

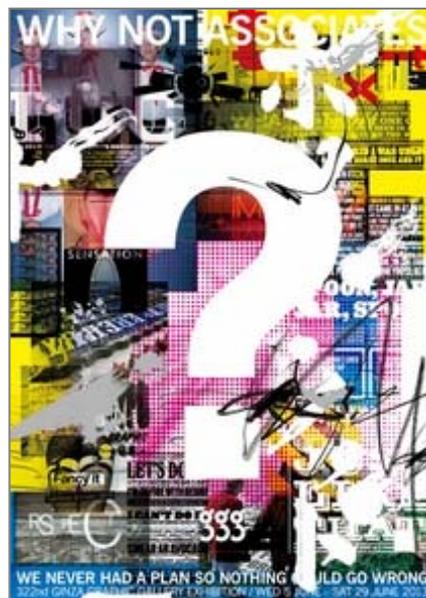


■第 322 回 ホワイ・ノット・アソシエイツ展

会期：平成 25 年 6 月 5 日～6 月 29 日

入場者：4080 名、一日平均：185 名

ホワイ・ノット・アソシエイツは、1987年ロンドンに設立され、現在も活躍を続けるデザインスタジオです。特に文字や言葉のデザインにインパクトがあり、TDC賞グランプリの受賞実績もあります。展覧会のサブタイトルを「予定は失敗の元。未定は成功の元。」として、ダイナミックな作品を紹介しました。



■第 323 回 2013ADC展

会期：平成 25 年 7 月 4 日～7 月 29 日

入場者：6032 名、一日平均：287 名

2013年5月から一年間に発表された応募広告作品の中から厳選された、ポスター、新聞・雑誌広告、CM、エディトリアル、ロゴタイプ、ディスプレイなど、受賞作品・優秀作品を展示。

例年通り、リクルート社のG8ギャラリーと同時開催で、ADC会員応募作品をgggで展示し、一般応募作品は、リクルート社G8ギャラリーで紹介しました。



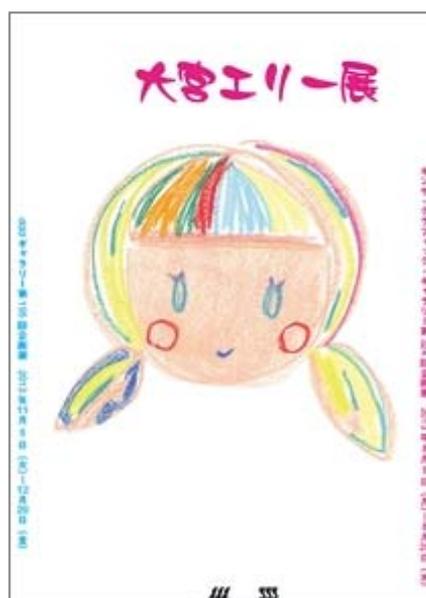
■第 324 回 大宮エリー展

会期：平成 25 年 8 月 5 日～8 月 28 日

入場者：6560 名、一日平均：312 名

大宮エリー氏は、映画監督、脚本家、作家、CMディレクター、ラジオパーソナリティなど幅広い活動をしています。さまざまなテーマをメディアごとに、どうデザインするか、どうコミュニケーションするかを常に考えてきた彼女の実績を一堂に紹介しました。

会場内では、iPadや音声ガイドを使って作品紹介を行いました。



■第 325 回 PARTY展

会期：平成 25 年 9 月 4 日～9 月 28 日

入場者：5485 名、一日平均：274 名

PARTY社は、2011年に設立され、インターネットの進化に伴いネットワーク化、グローバル化した社会への数々のプロジェクトを実施しています。

展覧会サブタイトルを「そこにはない。」として、展示作品を通じて様々なバーチャル体験ができる展示を行いました。



■第 236 回 長嶋りかこ展

会期：平成 25 年 10 月 3 日～10 月 28 日

入場者：5813 名、一日平均：277 名

若手グラフィックデザイナー／アートディレクターとして活躍している長嶋りかこ氏の個展を開催。「自然と人間の間」を展覧会のテーマとして、都市の日常の中で意識する自然を表現しました。

ポスター等のグラフィック作品に加え、オリジナルデザインの洋服やアクセサリも展示しました。



■第 327 回 ヤン・チヒョルト展

会期：平成 25 年 11 月 1 日～11 月 26 日

入場者：5353 名、一日平均：268 名

ヤン・チヒョルト(1902年-1974年)は、ドイツに生まれたタイポグラフィ／カリグラフィの作家です。イギリスの「ペンギンブックス」のブックデザインの仕事は、彼の代表作です。チヒョルトのポスター作品や自身の出版物、中国版画のコレクションなど、希少な作品を含む、約350点を紹介する展覧会になりました。



■第 328 回 トマシェフスキ展

会期：平成 25 年 12 月 2 日～12 月 25 日

入場者：3879 名、一日平均：194 名

後援：ポーランド広報文化センター

ヘンリク・トマシェフスキ(1914年ー2005年)は、ポーランドのポスター界の牽引者であり続けました。息子のフィリップ・ポンゴフスキ氏の所蔵する貴重な作品から、ポスター、原画、ドローイング、雑誌カバーなどを展示しました。氏のポスターは、鮮やかな色調、爽やかな解放感がみなぎり、心を揺さぶる力を持っています。



■第 329 回 勝井三雄展

会期：平成 26 年 1 月 9 日～1 月 31 日

入場者：4259 名、一日平均：224 名

「勝井三雄展 兆しのデザイン」と題して、半世紀以上にわたりグラフィックデザイン界を牽引してきた勝井三雄氏の個展を開催しました。氏の活動の中で重要な位置を占めるエディトリアルワークから、厳選した約100作品に加え、主要なポスター作品も紹介。また、ポスターデザインと連動した、迫力のある実験的な映像作品も3壁面を使って紹介しました。

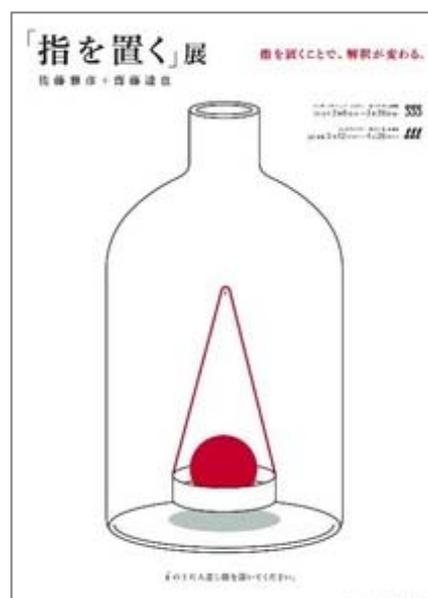


■第 330 回 指を置く展(佐藤雅彦+齋藤達也)

会期：平成 26 年 2 月 6 日～2 月 28 日

入場者：8243 名、一日平均：434 名

グラフィックデザインと身体の関係によって生まれる視覚効果をテーマとして、今までにない体験的な企画展を開催しました。グラフィック作品に「指を置く」ことで、紙と印刷デザインと指によって、脳の中に新たに生まれる現象を来館者みずから体験し感じられるユニークな展示でした。



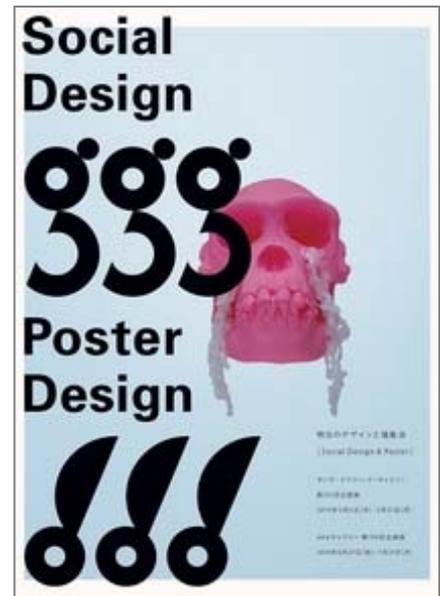
■第 331 回 福島治展

会期：平成 26 年 3 月 6 日～3 月 31 日

入場者：4220 名、一日平均：201 名

福島氏の最近の活動であるソーシャルデザイン、「デザインにおける社会貢献の可能性」がテーマです。

会場で、Tシャツのデザインを募集、商品化し、収益の一部をNPO団体に寄付するといった、デザインの力を活用して社会貢献を実現するプロジェクトを展開し、同時に、JAGDA(日本グラフィックデザイナー協会)が推進する震災復興プロジェクト(やさしいハンカチ展)も実施しました。



(2) dddギャラリー(大阪)の展示

〒550-8508 大阪市西区南堀江 1-17-28 なんばSSビル1階

11:00a.m. - 7:00p.m. (土曜日は 6:00p.m.まで) 日曜・月曜・祝祭日休館 入場無料

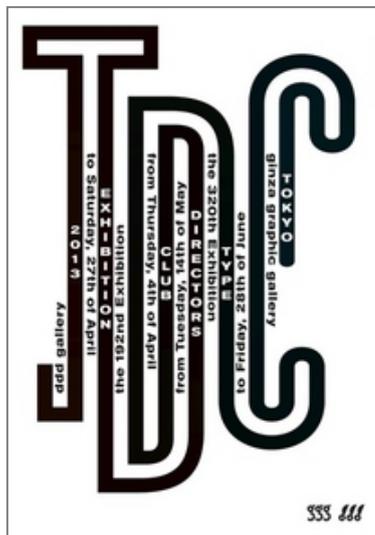
■第191回 グルーヴィジョンズ展

「デー デー デー ジー」

会期: 平成25年3月12日~4月26日

入場者: 3786名、一日平均 115名

gggからの巡回展。



■第192回 TDC展2013

会期: 平成25年5月14日~6月28日

入場者: 3558名、一日平均 105名

gggからの巡回展。



■第193回 LIFE 永井一正ポスター展

会期: 平成25年7月9日~8月30日

入場者: 2824名、一日平均 83名

gggからの巡回展。

■第194回 2013ADC展

会期: 平成25年9月10日~10月25日

入場者: 3694名、一日平均 109名

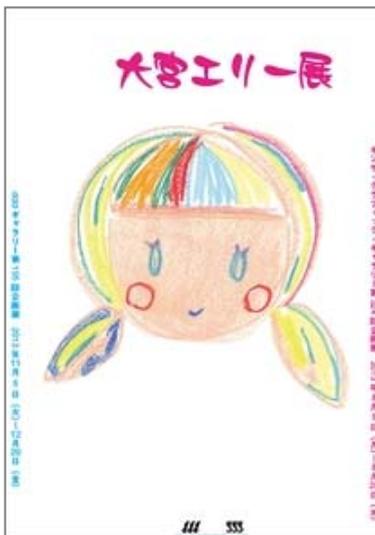
gggからの巡回展。

■第195回 大宮エリー展

会期: 平成25年11月5日~12月20日

入場者: 3288名、一日平均 100名

gggからの巡回展。



■第196回 「GRAPHIC WEST 6 - 大阪新美準備室コレクション展」

会期: 平成26年1月17日~3月5日

入場者: 2229名、一日平均 68名

大阪市新美術館建設準備室所蔵のポスターコレクションからロシア・アヴァンギャルド、バウハウスなど、20世紀前半から戦後60年代までのグラフィックデザインの紹介をしました。

(3) CCGA 現代グラフィックアートセンター(福島)の展示

〒962-0711 福島県須賀川市塩田宮田 1

午前 10:00～午後 5:00(入館は午後 4:45 まで)

一般=300 円 / 学生=200 円 / 小学生以下と 65 才以上、障害者手帳をお持ちの方は無料となっています。

■第 59 回「THE POSTERS 1983-2012:

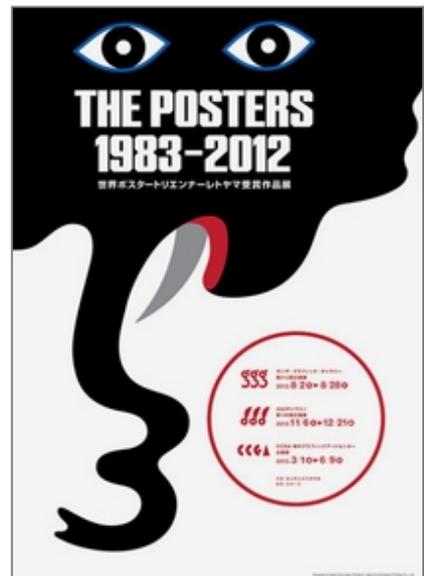
世界ポスタートリエナーレトヤマ受賞作品展」

会期: 平成 25 年 3 月 1 日～6 月 9 日

入場者: 883 名 一日平均 10.3 名

共催: 富山県立近代美術館

富山県立近代美術館が主催してきたポスター国際コンペの過去の受賞作品を展示。ggg、ddd からの巡回。



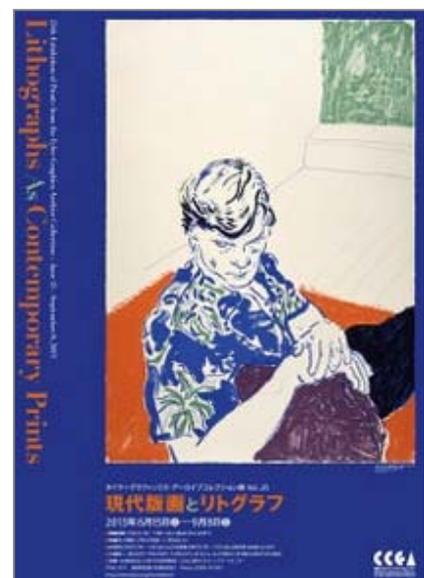
■第 60 回「現代版画とリトグラフ:

タイラーグラフィックス・アーカイブコレクション展 Vol.25

会期: 平成 25 年 6 月 15 日～9 月 8 日

入場者: 673 名 一日平均 9.1 名

収蔵しているタイラーグラフィックス・アーカイブより、リトグラフを特集し 18 作家 51 点を展示しました。



■第61回 LIFE 永井一正ポスター展

会期：平成25年9月14日～12月23日

入場者：691名 一日平均7.9名

ggg、dddよりの巡回展。代表作である「LIFE」シリーズ139点をCCGA用に再構成し年代順に展示しました。



■CCGAの特別展「第25回田善顕彰版画展」を開催

主催：須賀川商工会議所青年部

後援：須賀川市、須賀川市教育委員会他

会期：平成26年2月9日(日)～2月15日(土)

入場者：416名 一日平均59.6名

須賀川在住の小中学生対象版画コンクール受賞作品展。

例年市の施設で開催されていたが震災で使用不能になったため、新施設が完成するまでの数年間をめぐり、昨年よりCCGA展示室を提供し、応募総数3,094点の中から入賞・入選作243点を展示しました。



3 教育・普及関連事業

(1) ギャラリートーク(セミナー)

展覧会の開催に合わせて29回のギャラリートークを開催しました。

ggg(東京)会場: 24回 1504名 / ddd(大阪)会場: 5回 545名

ギャラリートークは、会場のセミナー会議室、展覧会場などを使って、展示作家、キュレーターの方々に、講演形式、対談形式などでグラフィックデザイン、アートへの思いを語っていただき、グラフィックアート、デザイン文化の普及促進につなげています。

gggで行うセミナーのインターネット中継は、講演者にも受容され会期中に複数回の中継が行なわれるケースも多くなり、不特定多数の方の参加機会がより増加しました。

dddの大宮エリー展では、オープニング当日に、株式会社モリサワとの共催で本会場を使ってセミナーを開催しました。

CCGA(福島)では、来館者の希望に応じて無料のギャラリー解説を行なっています。

また、特別トークイベントとして、10月7日にgggの3階セミナー会場で永井一正氏と横尾忠則氏の公開対談を開催しました。



(2) 版画工房(CCGA/ワークショップ)

CCGAを版画鑑賞および版画教育の拠点とするために版画工房を開設し、以下の講座を開講しました。

●第1回 エッチング基礎講座

日程： Aコース3月16日、3月24日

Bコース3月30日、4月6日

●第2回 リトグラフ講座

日程： 6月29日、7月6日、13日、20日 計4回

講師： 下山田晴彦氏(いわき市在住リトグラフ作家)

●第3回目シルクスクリーン講座

日程： 11月3日、10日、17日、24日 計4回

講師： 平栗洋三氏(郡山市在住シルクスクリーン作家)



版画工房一般開放

2013年10月よりワークショップ開講日以外の土曜日に工房の一般開放を開始(1、2月は冬期休館)

利用者数のべ14名



(3) ggg Books

ggg Books を 6 タイトル、ggg Books 別冊を 1 タイトル発行しました。

『ggg Books -104 ホワイ・ノット・アソシエイツ』: 1,165 円、2000 部

『ggg Books -105 大宮エリー』: 1,165 円、2000 部

『ggg Books -106 PARTY』: 1,165 円、2000 部

『ggg Books -107 長嶋りかこ』: 1,165 円、2000 部

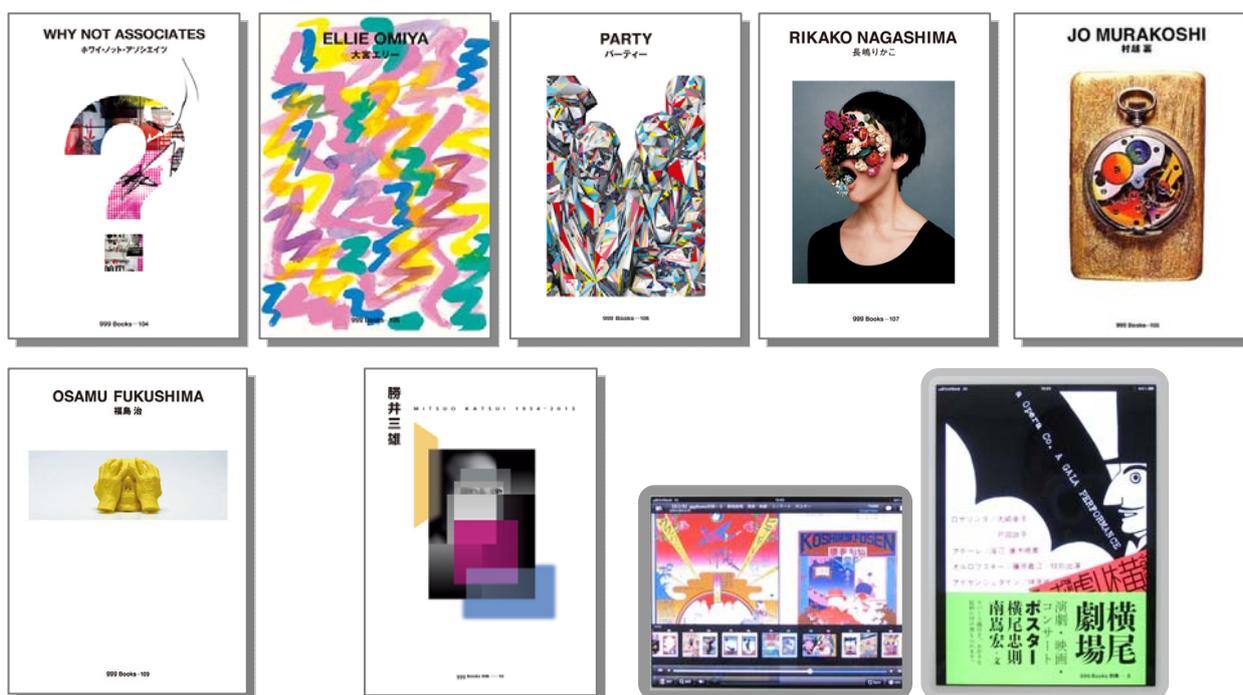
『ggg Books -108 村越譲』: 1,165 円、1500 部

『ggg Books -109 福島治』: 1,165 円、1500 部

『ggg Books 別冊 10 勝井三雄』: 2,000 円、2000 部

『ggg Books 別冊 8 横尾忠則』電子書籍版

ggg Books は電子書籍版も発行しました。



(4) 図録等の発行と頒布

カレル・マルテンス展、ヤン・チヒョルト展、トマシェフスキ展の開催に合わせて、作品解説、図録を作成しました。



4 国際交流関連事業

(1) スイス・チューリッヒで開催された「日本のポスター展」に協力

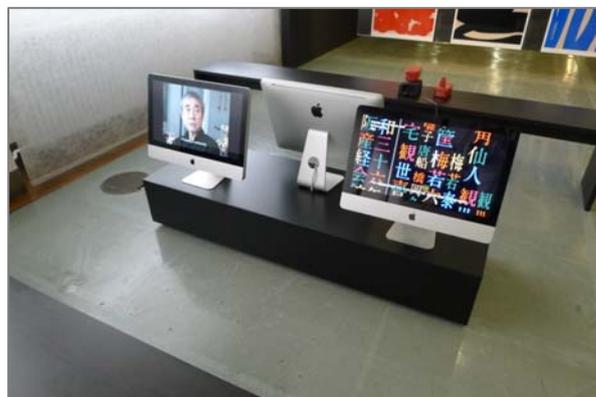
スイスと日本の国交樹立150周年記念イベントとして「日本のポスター展」が、当財団がポスター作品を寄贈したチューリッヒ・デザインミュージアムで開催されました。会場では、当財団が発行する日本のデザイナーインタビューDVD(人物アーカイブ)が流され、gggBooksを閲覧するコーナーが設置されました。

タイトル: 「日本のポスター展 ～ 咲き誇る美と潔さ」

開催期間: 2014年2月12日～5月25日

場所: チューリッヒ・デザインミュージアム

協力: 公益財団法人DNP文化振興財団



(2) AGI(国際グラフィック連盟)事務局サポートについて

AGI 日本事務局のサポートを行い、ホームページの運営などを行っています。ロンドンで開催された総会に参加し、日本会員と各国の会員とのコミュニケーションを円滑にしています。

5 研究助成関連事業

○会員参加

事業目的にふさわしい以下の団体の会員となっています。

- (1) 東京イラストレーターズ・ソサイエティ / 賛助会員
- (2) 東京アートディレクターズクラブ / 賛助会員
- (3) 社団法人日本グラフィックデザイナー協会 / 賛助会員
- (4) 東京タイプディレクターズクラブ / 法人・団体会員

平成25年度協賛助成実績（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

	対象	主催	年月	金額	備考
1	第25回すかがわ国際短編映画祭へ協賛	すかがわ国際短編映画祭実行委員会／須賀川市教育委員会	2013/5	30,000 円	短編映画フェスティバルおよびコンペ
2	須賀川地区高校美術部研修会	須賀川地区高校美術部連盟	2013/6	50,000 円	CCGAで開催される須賀川地区の公立高校美術部員の研修会
3	第25回田善顕彰版画展へ協賛	須賀川商工会議所青年部／須賀川市教育委員会後援	2014/2	50,000 円	須賀川出身の江戸期の銅版画家、垂欧堂田善（あおうどうでんぜん）顕彰を目的とする、市内小中学生対象の版画コンクール

6 会議の開催

●第4回 理事会

（平成 25 年 5 月 23 日 木曜日）

提案(1)平成 24 年度(11 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日)事業報告および収支決算について

提案(2)定款変更案について

提案(3)評議員会の招集について

●第3回 評議員会

（平成 25 年 6 月 6 日 木曜日）

DNP五反田ビル 24階 会議室

東京都品川区西五反田3-5-20

第1号議案 議長の選任について(決議事項)

第2号議案 議事録署名人選出について(決議事項)

第3号議案 特定費用準備資金について(報告事項)

第4号議案 平成 24 年度(11 月 1 日～3 月 31 日)事業報告書について(報告事項)

第5号議案 平成 24 年度(11 月 1 日～3 月 31 日)決算報告書について(決議事項)

第6号議案 定款の一部変更について(決議事項)

●第5回 理事会

(平成25年6月6日 木曜日)

DNP五反田ビル 24階 会議室

東京都品川区西五反田3-5-20

第1号議案 理事長および専務理事の業務執行状況について(報告事項)

●第6回 理事会

(平成26年3月12日 水曜日)

DNP銀座ビル3階 302、303 会議室

東京都中央区銀座7-7-2

第1号議案 平成26年度 寄附金の受入について(決議事項)

第2号議案 平成26年度 事業計画、予算計画について(決議事項)

第3号議案 平成26年度 資金調達及び設備投資の見込みについて(決議事項)

第4号議案 平成26年度 協賛計画について(決議事項)

第5号議案 定款の一部変更について(決議事項)

第6号議案 理事候補者の推薦について(決議事項)

第7号議案 審査委員会規定と委員の選任について(決議事項)

第8号議案 理事長および専務理事の業務執行状況について(報告事項)

●第4回 評議員会

(平成26年3月20日 木曜日)

提案(1) 定款の一部変更について

以上